

奄美群島喜界島池治浜への南方系漂着種子

鈴木 明彦¹

Tropical drift seeds stranded on Ikeji beach, Kikai-jima, Amami Islands, southwestern Japan

Akihiko SUZUKI¹

沖縄諸島や奄美群島には、多種多様な南方系の種子・果実が漂着することが知られている (Nakanishi 1983; 中西 1994). このうち奄美大島では、モダマをはじめ多数のマメ科種子の漂着が知られている (奄美大島漂着豆の資料室ブログ). しかし、近隣の喜界島における漂着種子・果実の情報は乏しい. 今回2014年6月下旬に奄美群島喜界島の池治海岸で、複数の漂着したマメ科種子を採集したので報告する.

喜界島は、奄美群島北部に属し、奄美大島の東側に位置する. 喜界島の北側に面した池治浜は、砂浜が北東-南西方向に続き、漂着物の多い浜である. 2014年6月29日の早朝干潮時に、池治浜の汀線約200mを調査し、打ち上げられた漂着物を採集した. このうち漂着種子・果実については、Gunn and Dennis (1976), 中西 (2008), 奄美大島漂着豆の資料室 (ブログ) を参照して、同定を試みた.

同定されたマメ科種子は、アツミモダマ *Entada rheedii*, ジオクレア *Dioclea* sp., ワニグチモダマ *Mucuna gigantea*, シロツブ *Caesalpinia bonduc* の4種である (図1, 2). その他、ココヤシ *Cocos*

nusifera, ゴバンノアシ *Barringtonia asiatica*, ホウガンヒルギ *Xylocarpus granatum*, モモタマナ *Terminalia catappa*, ミフクラギ *Cerbera lactaria* などの漂着種子・果実を確認した.

なお、漂着したマメ科種子の同定について、林重雄氏よりご教示をいただいたので御礼申し上げます.

引用文献

- 奄美大島漂着豆の資料室ブログ. (<http://www.asahi-net.or.jp/~ry6j-sgn/0F8D11E3-ACDA-4732-B63D-79890284F22C/0685A1E7-06F7-4D76-9436-E157E7F796DF.html>.)
- Gunn, C. R. and Dennis, J. V. 1976. World guide to tropical drift seeds and fruits. 246pp., The New York Times Book Co, New York.
- Nakanishi, H. 1983. Drift fruits and seeds on the coast of the Yeyama Islands, southernmost of Japan. *Journal of Phytogeography and taxonomy* 31: 22-30.
- 中西弘樹 1994. 種子はひろがる—種子散布の生態学. 254pp., 平凡社, 東京.
- 中西弘樹 2008. 海から来た植物—黒潮が運んだ花たち. 320pp., 八坂書房, 東京.

(Received July 20, 2014; accepted Aug. 25, 2014)



図1 アツミモダマ.



図2 ジオクレア, ワニグチモダマ, シロツブ.

¹〒002-8502 札幌市北区あいの里5-3-1 北海道教育大学札幌校地学研究室¹ Department of Earth Science, Sapporo Campus, Hokkaido University of Education, 5-3-1 Ainosato, Kita-ku, Sapporo 002-8502, Japan